



市長室から

春たけなわの季節、市では満開の桜の花に続き、丘陵地には「市の花」である梨の花が白い絨毯のように広がり、新たな年度の始まりを彩ります。さて、昨年からの取り組みでいます「あらお未来プロジェクト」を更に発展させるため、本年2月に市の最上位計画である「新・第5次荒尾市総合計画」の改定を行い、「あらお未来プロジェクト」を再編した4つの戦略方針を定めました。本年度の予算編成に当たっては、その戦略方針に基づき重点化を図ったところです。子どもへの投資を強化する「みんなで育む『人づくり』」では、エアコンの設置など学校教育施設の充実や保育士の確保による待機児童の解消などに取り組みすることで、教育

や子育てがしやすい環境の充実を図るとともに、英語検定チャレンジ事業の拡充など子どもの学力向上に向けた施策についても積極的に取り組みます。健康・長寿の暮らしと誰もが活躍できる社会を目指す「みんなで築く『安心づくり』」では、新市民病院の建設を推進し、新病院を中心とした地域医療機能や医療介護福祉の連携による地域包括ケアシステムの充実を図るとともに、障害福祉サービスの円滑な提供体制を整えるなど障がいのある人が地域で安心して生活できるまちづくりを進めます。安定した雇用の創出や経済の活性化を図る「みんなで挑戦『夢づくり』」では、企業誘致や物産観

光拠点の整備、「道の駅」基本構想の策定などにより雇用の創出や経済の活性化を図るとともに、市内に居住し、就職した人への奨学金返済費用助成制度を新たに設けることで、不足する地元雇用への人材確保を図り、本市の成長力につなげていきます。未来志向の都市モデルを再構築する「みんなで創る『街づくり』」では、有明海沿岸道路の整備促進と南新地土地画整理事業を通じた中心拠点の形成を図るとともに、地域エネルギーを活用した先進的なまちづくりの推進や地域防災機能の強化、さらには「花のみち」プロジェクトなどによる景観向上にも取り組みます。本年度は、新たな「あらお未来プロジェクト」

に基づくこれらの施策を推進し、本市にとって「飛躍の年」にしていきたいと考えています。そして、これらの施策を進めていく上では、市民や地域、関係団体、大学、企業などの皆様の特性を生かした「協働」のまちづくりの視点が重要重要です。日頃から皆様との対話を重視し、常に市民目線で市役所の在り方を考え

られる組織風土への転換を図るとともに、市内12地区での開催を予定しております地域懇談会などを通して、市民の皆様が考えられる「しあわせ」観をお聴きしながら本市の将来像である「しあわせ創生 あらお」を目指してまいります。

荒尾市長 浅田敏彦



3月10日、海陽中グラウンドにて

平成30年4月

寿

100歳 おめでとうございます



川上マスエさん (桜山町一丁目)

2月17日に100歳の誕生日を迎えられました。子どもが小さい時に夫を亡くし、大変苦労したそうです。女手一つで子ども3人を育て上げ、現在はたくさんの孫、ひ孫に恵まれています。誕生日は、家族にお祝いをしてもらいました。長生きの秘訣は、「一生懸命何でもすること」と話していました。



田中ツユ子さん (貝塚)

2月19日に100歳の誕生日を迎えられました。若い頃から米や野菜を作り、とても働き者でした。料理が好きでおいしい食事を振る舞っていたそうです。2人の子どもを育て、今では孫5人、ひ孫11人のおばあちゃんです。長生きの秘訣は、「できる事は自分ですることと、人に感謝をすること」と話していました。

地域の活動 掲示板

どんどこ



1/14

一小校区元気づくり委員会

グラウンドゴルフ大会



2/11

府本地区協議会

ニチレクボール大会



1/28

八幡地区協議会

歩け歩け大会



2/11

有明地区協議会

ボウリング大会



2/4

中央地区協議会・よかまち中央会

ボウリング大会



2/18

桜山げんきかい